

# 公共工事地産地消推進モデル事業実施製品の評価結果

平成28年7月結果

## 目次

製品名	開発企業	ページ
特殊肥料「土輝る馬」	ツチヨシバイオセンター	1
SYエコ・リボーン側溝	東洋ヒューム管(株)	2
SSエコ・環境	カワノ工業(株)	3
FE・上ぶた式U形側溝	(株)九コン山口	4
鑄田籠	アボンコーポレーション(株)	5
MSアスコンRP	共同企業体岩国アスコン	6
FE・山口県型境界ブロック	シマダ(株)	7
AT-01	山陽三共有機(株)	8
PRE緑化工法	(株)三友	9
SYエコ・ボックスカルバート	東洋ヒューム管(株)	10
ライトサンド	中国電力(株)	11
FE・SW自由勾配側溝	(株)九コン山口	12
FE・KP環境保全型護岸ブロック	(株)九コン山口	13
SYエコ・円形ボックス	東洋ヒューム管(株)	14
SYエコ・境界ブロック	関門コンクリート工業(株)	15
FE・張ブロック	シマダ(株)	16
RP再生アスファルト合材	共同企業体東山口アスコン	17
NS-山口県型ベンチフリューム	大和クレス(株)	18
NTK再生アスファルト混合物RP	共同企業体下松アスコン	19
超薄膜スケルトンはく落防災コーティング	(株)エムビーエス新光産業(株)	20
ガンロック	キッコウ・ジャパン(株)	21

## 公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	特殊肥料「土輝る馬」	204
企業・事業者名	ツチヨシバイオセンター	
製品の概要	馬糞等を発酵させた特殊肥料	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	一般の肥料	



### A: 評価内容

評価所見	評価内容
I	<b>【工程】</b>
I	工程について従来品と差異はない。
II	<b>【性能】</b>
II	従来品と同等の品質を有している。
III	<b>【安全性】</b>
III	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	<b>【施工性】</b>
IV	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	<b>【環境】</b>
V	廃棄物を利用しており、廃棄物の減容につながる。
VI	<b>【経済性】</b>
VI	従来品と比較し、期待される機能を考慮しても割高である。

B: 評価結果 → 優位性判定 検証継続

### C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	管内一円(美祢市)	道路維持管理業務委託第1工区	管内一円(美祢市)	宇部土木	(株)西田産業	2袋

## 公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SYエコ・リボーン側溝	246
企業・事業者名	東洋ヒューム管(株)	
製品の概要	宇部市ゴミ熔融スラグを細骨材の一部として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	道路用側溝(従来品)	



### A: 評価内容

評価所見	評価内容
I	<b>【工程】</b>
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	<b>【性能】</b>
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	<b>【安全性】</b>
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	<b>【施工性】</b>
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	<b>【環境】</b>
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	<b>【経済性】</b>
評価内容	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

### C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	(一)柿木山口線	単独道路改良(県道)工事第1工区	山口市徳地柚木	防府土木	(株)竹本建設	101m
H27	(一)柿木山口線	単独道路改良(県道)工事第2工区	山口市徳地柚木	防府土木	(株)竹本建設	40m

## 公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SSエコ・環境	292
企業・事業者名	カワノ工業(株)	
製品の概要	ステンレススラグを細骨材に利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	環境ブロック(従来品)	



### A: 評価内容

	評価所見
I	<b>【工程】</b>
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	<b>【性能】</b>
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	<b>【安全性】</b>
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	<b>【施工性】</b>
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	<b>【環境】</b>
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	<b>【経済性】</b>
評価内容	従来品と比較し同等である。

**B: 評価結果** → 優位性判定 適

### C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	長谷前川	単独砂防改良工事 第1工区	平生町長谷前	柳井土木	(株)ヨシトミ	56m <sup>2</sup>

## 公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	FE・上ぶた式U形側溝	300
企業・事業者名	(株)九コン山口	
製品の概要	石炭灰を混和材として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	道路用側溝(従来品)	



### A: 評価内容

	評価所見
I	<b>【工程】</b>
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	<b>【性能】</b>
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	<b>【安全性】</b>
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	<b>【施工性】</b>
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	<b>【環境】</b>
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	<b>【経済性】</b>
評価内容	従来品と比較し同等である。

**B: 評価結果** → 優位性判定 適

### C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	(国)434号	道路改良(総合交付金)工事 第2工区	岩国市錦町宇佐郷	岩国土木	(株)ナルキ	27m

## 公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	鑄田籠	311
企業・事業者名	アボンコーポレーション(株)	
製品の概要	鉄鋼建築材やパソコンの廃鉄を原料とした鑄鉄製パネル	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	根固ブロック	



### A: 評価内容

	評価所見
I	<b>【工程】</b>
評価内容	工程の短縮を図ることができた。
II	<b>【性能】</b>
評価内容	鑄鉄製のため耐久性が優れている。
III	<b>【安全性】</b>
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	<b>【施工性】</b>
評価内容	組立が容易であり、普通作業員でも組み立てることができる。 施工性が良い。
V	<b>【環境】</b>
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	<b>【経済性】</b>
評価内容	大型クレーン使用不可や施工ヤードが狭いなどの現場条件により、割安となった。

**B: 評価結果** → 優位性判定 適

### C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	河原上川	単独砂防改良(臨債)第1工区	美祢市秋芳町別府	宇部土木	(有)小田土建	8㎡

## 公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	MSアスコンRP	312
企業・事業者名	共同企業体岩国アスコン	
製品の概要	レジンペレットを原料とする改質剤を添加して再生骨材の割合を高めたアスファルト合材	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	再生密粒アス改質Ⅱ型	



### A: 評価内容

評価所見	評価内容
I	<b>【工程】</b>
I	工程について従来品と差異はない。
II	<b>【性能】</b>
II	従来品と同等の品質を有している。
III	<b>【安全性】</b>
III	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	<b>【施工性】</b>
IV	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	<b>【環境】</b>
V	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	<b>【経済性】</b>
VI	従来品と比較し割高であるが、期待される価値がこれを上回る。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

### C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	岩国港	平成26年度岩国港港湾整備工事 第2工区	岩国市 新港	岩国港湾	(株)クラハシ	76t

## 公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	FE・山口県型境界ブロック	364
企業・事業者名	シマダ(株)	
製品の概要	石炭灰を混和材として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	境界ブロック	



### A: 評価内容

	評価所見	
I	<b>【工程】</b>	
評価内容		工程について従来品と差異はない。
II	<b>【性能】</b>	
評価内容		従来品と同等の品質を有している。
III	<b>【安全性】</b>	
評価内容		施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	<b>【施工性】</b>	
評価内容		従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	<b>【環境】</b>	
評価内容		産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	<b>【経済性】</b>	
評価内容		従来品と比較し同等である。

**B: 評価結果** → 優位性判定 適

### C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	(主)宇部防府線	単独道路改良(県道)工事 第1工区	山口市秋穂東字中道	防府土木	(株)山下砂利	207m
H27	(一)銭屋美祢線	単独道路改良(県道)工事 第1工区	美祢市秋芳町流田	宇部土木	(株)原田組	67m
H26	(主)光上関線	道路改良(総合交付金)工事 第1工区	熊毛郡上関町赤石	柳井土木	㈱浜田建設	83m



## 公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	AT-01	10
企業・事業者名	山陽三共有機(株)	
製品の概要	工業汚泥・植物質原料を原料とした汚泥発酵肥料	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	堆肥	



### A: 評価内容

	評価所見
I	<b>【工程】</b>
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	<b>【性能】</b>
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	<b>【安全性】</b>
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	<b>【施工性】</b>
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	<b>【環境】</b>
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	<b>【経済性】</b>
評価内容	従来品と比較し、期待される機能を考慮しても割高である。

B: 評価結果 → 優位性判定 検証継続

### C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	管内一円(美祢市)	道路維持管理業務委託 第2工区	美祢市	宇部土木	(株)大和建设	2袋

## 公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	PRE緑化工法	135
企業・事業者名	(株)三友	
製品の概要	伐採樹木を破砕したチップ材を利用した法面緑化	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	伐採木等を現地加工吹付	



### A: 評価内容

	評価所見	
I	<b>【工程】</b>	
評価内容	工程について従来品と差異はない。	
II	<b>【性能】</b>	
評価内容	従来品と同等の品質を有している。	
III	<b>【安全性】</b>	
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。	
IV	<b>【施工性】</b>	
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。	
V	<b>【環境】</b>	
評価内容	植物発生材を利用していることから、廃棄物の発生抑制に寄与している。	
VI	<b>【経済性】</b>	
評価内容	従来品と比較し、特殊条件（超小規模かつ法枠内吹付）であるため割高となる。	

### B: 評価結果 →

優位性判定 検証継続

### C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	西長野	単独自然災害防止(急傾斜)第2工区	下関市菊川町西長野	下関土木	関門産業(株)	30m <sup>2</sup>

## 公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SYエコ・ボックスカルバート	248
企業・事業者名	東洋ヒューム管(株)	
製品の概要	宇部市ゴミ熔融スラグを細骨材の一部として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	ボックスカルバート(従来品)	



### A: 評価内容

	評価所見
I	<b>【工程】</b>
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	<b>【性能】</b>
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	<b>【安全性】</b>
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	<b>【施工性】</b>
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	<b>【環境】</b>
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	<b>【経済性】</b>
評価内容	従来品と比較し同等である。

**B: 評価結果** → 優位性判定 適

### C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	(一)銭屋美祢線	単独道路改良(県道)工事 第1工区	美祢市秋芳町流田	宇部土木	(株)原田組	8m

## 公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	ライトサンド	258
企業・事業者名	中国電力(株)	
製品の概要	石炭灰から製造された砂状の土木資材	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	真砂土	



### A: 評価内容

	評価所見
I	<b>【工程】</b>
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	<b>【性能】</b>
評価内容	軽量であるため、土圧の低減が図れる。 内部摩擦角が大きく高いせん断強度を持っている。
III	<b>【安全性】</b>
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	<b>【施工性】</b>
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	<b>【環境】</b>
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	<b>【経済性】</b>
評価内容	従来品と比較し、期待される機能を考慮しても割高である。

**B: 評価結果** → 優位性判定 検証継続

### C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	(都)環状一号線	都市計画街路整備工事第4工区	防府市牟礼	防府土木	藤本工業(株)	2000m3

## 公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	FE・SW自由勾配側溝	277
企業・事業者名	(株)九コン山口	
製品の概要	石炭灰を混和材として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	自由勾配側溝(従来品)	



### A: 評価内容

	評価所見
I	<b>【工程】</b>
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	<b>【性能】</b>
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	<b>【安全性】</b>
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	<b>【施工性】</b>
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	<b>【環境】</b>
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	<b>【経済性】</b>
評価内容	従来品と比較し同等である。

**B: 評価結果** → 優位性判定 適

### C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	(主)宇部防府線	単独道路改良(県道)工事 第1工区	山口市秋穂東字中道	防府土木	(株)山下砂利	58m

## 公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	FE・KP環境保全型護岸ブロック	298
企業・事業者名	(株)九コン山口	
製品の概要	石炭灰を混和材として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	環境ブロック(従来品)	



### A: 評価内容

	評価所見
I	<b>【工程】</b>
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	<b>【性能】</b>
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	<b>【安全性】</b>
評価内容	自立式であり、安全性が向上した。
IV	<b>【施工性】</b>
評価内容	自立式であり、施工性が向上した。
V	<b>【環境】</b>
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	<b>【経済性】</b>
評価内容	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

### C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	若杉川	単独河川改修(臨債)工事	柳井市若杉	柳井土木	(株)アジナコーポレーション	70m <sup>2</sup>
H26	(一)瀬越下松線	単独道路改良(県道・特)工事 第1工区	下松市大字切山	周南土木	(有)八木組	152m <sup>2</sup>
H27	滑川	26年災補災河第18号災害復旧工事 第2工区	下関市豊北町大字田耕	下関土木	(有)内海建設	109m <sup>2</sup>

## 公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SYエコ・円形ボックス	326
企業・事業者名	東洋ヒューム管(株)	
製品の概要	宇部市ゴミ熔融スラグを細骨材の一部として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	円形ボックス	



### A: 評価内容

評価所見	評価内容
I	<b>【工程】</b>
I	工程について従来品と差異はない。
II	<b>【性能】</b>
II	従来品と同等の品質を有している。
III	<b>【安全性】</b>
III	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	<b>【施工性】</b>
IV	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	<b>【環境】</b>
V	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	<b>【経済性】</b>
VI	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

### C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	(主)宇部防府線(中道工区)	単独道路改良(県道)工事 第1工区	山口市秋穂東字中道	防府土木	(株)山下砂利	41m

## 公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SYエコ・境界ブロック	356
企業・事業者名	関門コンクリート工業(株)	
製品の概要	宇部市ゴミ熔融スラグを細骨材の一部として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	山口県型境界ブロック(従来品)	



### A: 評価内容

評価所見	評価内容
I	<b>【工程】</b>
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	<b>【性能】</b>
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	<b>【安全性】</b>
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	<b>【施工性】</b>
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	<b>【環境】</b>
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	<b>【経済性】</b>
評価内容	従来品と比較し同等である。

**B: 評価結果** → 優位性判定 適

### C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	(主)長門油谷線	交通安全(防災安全交付金)工事第2工区	長門市日置上黄波戸	長門土木	(株)清和	146m



## 公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	FE・張ブロック	365
企業・事業者名	シマダ(株)	
製品の概要	石炭灰を混和材として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	平張ブロック(従来品)	



### A: 評価内容

	評価所見
I	<b>【工程】</b>
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	<b>【性能】</b>
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	<b>【安全性】</b>
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	<b>【施工性】</b>
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	<b>【環境】</b>
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	<b>【経済性】</b>
評価内容	従来品と比較し同等である。

**B: 評価結果** → 優位性判定 適

### C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	(一)中ノ川於福停車場線	単独道路改良(県道)工事 第1工区	美祢市豊田前町石屋形	宇部土木	(株)大和建设	72m <sup>2</sup>
H27	(一)迫田篠目停車場線	単独道路改良(県道・特)工事 第2工区	山口市阿東生雲中地内	防府土木	(株)雪矢重機	280m <sup>2</sup>

## 公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	RP再生アスファルト合材	372
企業・事業者名	共同企業体東山口アスコン	
製品の概要	レジン入りアスファルト合材	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	再生密粒アス 13	



### A: 評価内容

	評価所見
I	<b>【工程】</b>
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	<b>【性能】</b>
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	<b>【安全性】</b>
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	<b>【施工性】</b>
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	<b>【環境】</b>
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	<b>【経済性】</b>
評価内容	従来品と比較し、期待される機能を考慮しても割高である。

B: 評価結果 → 優位性判定 検証継続

### C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	管内一円(柳井市)	単独舗装補修(県道)工事 第1工区	柳井市	柳井土木	日誠建設有限会社	8t
H27	(一)大島橋線	単独舗装補修(県道)工事 第1工区	大島郡周防大島町大字東屋代	柳井土木	(有)菊田工業	28t

## 公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	NS-山口県型ベンチフリューム <span style="float: right;">379</span>	
企業・事業者名	大和クレス(株)	
製品の概要	ステンレススラグを細骨材に利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	ベンチフリューム	



### A: 評価内容

	評価所見
I	<b>【工程】</b>
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	<b>【性能】</b>
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	<b>【安全性】</b>
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	<b>【施工性】</b>
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	<b>【環境】</b>
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	<b>【経済性】</b>
評価内容	従来品と比較し同等である。

**B: 評価結果** → 優位性判定 適

### C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	持国(4)	持国(4)地区 自然災害防止(急傾斜)工事 第2工区	岩国市持国	岩国土木	渡邊工業(有)	18m
H26	(一)柿木山口線	単独道路改良(県道)工事第1工区	山口市徳地柚木	防府土木	(株)竹本建設	109m
H27	(一)柿木山口線	単独道路改良(県道)工事第2工区	山口市徳地柚木	防府土木	(株)竹本建設	35m

## 公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	NTK再生アスファルト混合物RP	396
企業・事業者名	共同企業体下松アスコン	
製品の概要	レジン入りアスファルト合材	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	再生密粒アス 13	



### A: 評価内容

評価所見	評価内容
I	<b>【工程】</b>
I	工程について従来品と差異はない。
II	<b>【性能】</b>
II	従来品と同等の品質を有している。
III	<b>【安全性】</b>
III	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	<b>【施工性】</b>
IV	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	<b>【環境】</b>
V	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	<b>【経済性】</b>
VI	従来品と比較し、期待される機能を考慮しても割高である。

B: 評価結果 → 優位性判定 検証継続

### C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	(主)下松鹿野線	単独舗装補修(県道)工事 第3工区	下松市末武上	周南土木	(株)濱田工業	190m <sup>2</sup>
H27	(主)下松鹿野線	単独交通安全一種(県道)工事 第2工区	下松市末武上	周南土木	(有)八木組	72m <sup>2</sup>

## 公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	超薄膜スケルトンはく落防災コーティング	*56
企業・事業者名	(株)エムビーエス新光産業(株)	
製品の概要	透明特殊コーティング材とガラス連続繊維シートを使用したコンクリートはく落防止工法	
認定等	<input type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input checked="" type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	特殊ラミネートシート	



### A: 評価内容

	評価所見
I	<b>【工程】</b>
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	<b>【性能】</b>
評価内容	コーティング材が透明であるため、構造物表面の目視が可能となり、維持管理が容易となる。水蒸気を透過する性能があり、浸透水の排除が可能である。
III	<b>【安全性】</b>
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	<b>【施工性】</b>
評価内容	従来のシートより柔らかいため、追従性があり施工性が良い。
V	<b>【環境】</b>
評価内容	従来品と差異は無い。
VI	<b>【経済性】</b>
評価内容	従来品と比較し割高であるが、期待される価値がこれを上回る。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

### C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	(一)福浦港金比羅線	橋梁補修(防災・安全交付金 耐震)地方道工事第3工区	下関市筋ヶ浜町	下関土木	ショーボンド建設(株)	57m <sup>2</sup>
H26	(一)秋吉台公園線	道路防災(防災・安全交付金 修繕)地方道工事第1工区	美祢市秋芳町秋吉	宇部土木	(株)吉富組	254m <sup>2</sup>
H26	一般国道437号	橋りょう補修第2工区	周防大島町小松	柳井土木	(株)九内	446m <sup>2</sup>

## 公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	ガンロック	*76
企業・事業者名	キッコウ・ジャパン(株)	
製品の概要	自然石を利用したブロック積擁壁	
認定等	<input type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input checked="" type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	環境ブロック	



### A: 評価内容

	評価所見
I	<b>【工程】</b>
評価内容	納品までに若干時間を要した。
II	<b>【性能】</b>
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	<b>【安全性】</b>
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	<b>【施工性】</b>
評価内容	石積作業にある程度の熟練（経験）が必要と思われる。
V	<b>【環境】</b>
評価内容	従来の環境保全型ブロックと比較して、護岸前面の空隙が大きいため、生態環境に調和するものと思われる。
VI	<b>【経済性】</b>
評価内容	従来と比較し割安である。

**B: 評価結果** → 優位性判定 適

### C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	七重川	単独河川改修(臨債)工事第1工区	長門市俵山	長門土木	安藤建設(株)	31㎡